

愛媛大学医学部医学科の学生のみなさんへ

2020 年 4 月 10 日

愛媛大学医学部長 山下 政克

同医学科長 羽藤 直人

同教務委員長 竹中 克斗

ホームページ等で通知があったように、令和 2 年度前学期の授業は 4 月 22 日（水）に開始となりますが、第 1 クォーター期間（6 月 10 日（水）まで）の授業は、遠隔授業となります。医学部の学生については、本通知と 4 月 8 日（水）付けで配信された「令和 2 年度前学期授業の開講方針」をよく読んで、注意事項を厳守して下さい。

1. 講義開始予定について

- 通常の対面型授業は、6 月 11 日（木）に開始予定です。
- 今後の愛媛県内の新型コロナウイルス感染の状況によって、遠隔授業の期間が延長されたり、方針が大きく変わる可能性がありますので、随時配信されるメールやホームページを頻回に確認すること。
- 現時点で休講が決定している 4 月 8 日（水）から 4 月 21 日（火）の第 1～4 学年の講義予定を含めた新しい時間割は後日配布します。

2. 第 6 学年の講義・実習について

- 今年度開講予定であった「症候学」は中止します。
- 愛媛県立中央病院、松山赤十字病院の学外臨床実習は中止となりました。
- 臨床実習は、5 月 25 日（月）から開始予定となりました。
- 新しい実習予定表は、後日配布します。
- 23 連携病院での学外実習の実施については、5 月中に決定します。
- 遅くとも実習開始 2 週間前から愛媛県内に滞在すること。なお、新型コロナウイルス感染拡大地域から来媛した学生は、2 週間自主隔離に努めること。
- 病院見学は、臨床実習日外に行くこと。病院見学、県外の病院見学後の 2 週間の自主隔離期間は欠席扱いになります。
- 修学支援システムに登録されているメールアドレスに、毎朝、体調異常がないか確認をするので、必ず返信すること。発熱がなくても、体調不良がある場合は欠席すること。

3. 第 5 学年の講義・実習について

- 今年度開講予定であった「症候学」は中止します。
- 今年度実施予定であった「東洋医学」、「医療と法律」、「人間と医療」は中止し、来年度に実施します。
- 臨床実習は、5 月 18 日（月）から開始予定です。

- 地域医療学の学外実習は、講座からの指示に従って下さい。
- 遅くとも実習開始 2 週間前から愛媛県内に滞在すること。なお、新型コロナウイルス感染拡大地域から来媛した学生は、2 週間自主隔離に努めること。
- 修学支援システムに登録されているメールアドレスに、毎朝、体調異常がないか確認をするので、必ず返信すること。発熱がなくても、体調不良がある場合は欠席すること。

4. 第 3・4 学年の講義について

- 休講期間の 4 月 8 日（水）から 4 月 21 日（火）の講義についても、遠隔授業 A（非同期型）もしくは遠隔授業 B で対応しますが、準備が遅れています。動画配信や資料の配付は、遅くとも 4 月 21 日（火）までに行います。
- 遠隔授業で開講となる 4 月 22 日（水）以降の授業時間割は後日配布します。また、講義毎の遠隔授業 A、遠隔授業 B、休講の情報については、1 週間前までに通知できるよう準備中です。準備ができ次第、その方法について通知します。また、資料や課題の配布方法、動画の閲覧方法などについても、別途通知を行います。
- 現時点の対面型の講義開始は 6 月 11 日（木）です。遅くとも対面型授業開始 2 週間前から愛媛県内に滞在すること。なお、新型コロナウイルス感染拡大地域から来媛した学生は、2 週間自主隔離に努めること。
- 衛生学・公衆衛生学の実習は、講座からの指示に従って下さい。
- 授業予定について、修学支援システム、学年 LINE、メールなどによる大学からの連絡を確認すると共に、大学のホームページを適宜確認すること。
- 医科学研究は、一時的に中断します。早期の再開を目指しますが、今後の通知を確認するとともに、所属研究室の担当教員と連絡をとるなど、今後について相談して下さい。
- 修学支援システムに登録されているメールアドレスに、毎朝、体調異常がないか確認をするので、必ず返信すること。発熱がなくても、体調不良がある場合は欠席すること。

5・第 2 学年の講義について

- 解剖学実習は 4 月 22 日（水）より開始とします。
- 解剖学実習は、4 月 6 日（月）付の解剖学発生学講座からの通知をよく読むこと。
- 講義については、第 3・4 学年に準じます。
- 現時点の対面型の講義開始は 6 月 11 日（木）です。遅くとも対面型授業開始 2 週間前から愛媛県内に滞在すること。現在、愛媛県内に滞在していると思いますが、このまま愛媛県内に滞在すること。なお、新型コロナウイルス感染拡大地域から来媛している学生は、ひきつづき、自主隔離に努めること。
- 授業予定について、修学支援システム、学年 LINE、メールなどによる大学からの連絡を確認すると共に、大学のホームページを適宜確認すること。
- 医科学研究は、一時的に中断します。早期の再開を目指しますが、今後の通知を確認するとともに、所属研究室の担当教員と連絡をとるなど、今後について相談して下さい。
- 修学支援システムに登録されているメールアドレスに、毎朝、体調異常がないか確認をするので、必ず返信すること。発熱がなくても、体調不良がある場合は欠席すること。

6・第1学年の講義について

- 現時点の対面型の講義開始は6月11日（木）です。遅くとも授業開始2週間前から愛媛県内に滞在すること。なお、新型コロナウイルス感染拡大地域から来媛した学生は、2週間自主隔離に努めること。
- 4月21日（火）までの「こころと健康」（一部はeラーニングで実施予定）、「物理化学」、「物理学」は休講とします。その後の授業については、改めて通知をします。
- 「医科学研究Ⅰ」は、いったん中止し、対面授業が開始となった時点で、改めて、オリエンテーションなどの日程を調整します。
- 「基礎医学展望1」の授業については、新入生ガイダンスや履修登録の場を利用して、授業の資料（自己学習用）を印刷物で配布します。修学支援システムを利用して、自己学習の目標の連絡、追加の自己学習資料、Moodleによって動画教材の提供などを行います。実際の予定などは、今後の通知を確認すること。
- 授業予定について、修学支援システム、学年LINE、メールなどによる大学からの連絡を確認すると共に、大学のホームページを適宜確認すること。
- 修学支援システムに登録されているメールアドレスに、毎朝、体調異常がないか確認をするので、必ず返信すること。発熱がなくても、体調不良がある場合は欠席すること。

7. 日常生活について

- 授業や実習のない期間は、居住地域を超える不要不急の県外への移動は控えること。県外の実家への帰省は許可します。ただし、遅くとも対面型授業および実習の開始2週間前から愛媛県内に滞在すること。
- このような状況下での生活に不安を感じている人も多いかもしれません。とりわけ、新入生、一人暮らしの学生は不安が大きいことと思います。大学としても出来る限り学生の皆さんを支えたいと思いますので、体調不良を感じた時は我慢せず、大学に電話で相談し、サポートを受けてください。